



六中だより

文京区立第六中学校 校長 小椋 孝

<http://www.bunkyo-tky.ed.jp/dairoku-jh/>

【教育目標】○責任を重んじる ○学習に励む ○健康なからだをつくる ○美しい生活を求める

◆◆◆ それぞれが迎える「春」に向かって確実な歩みを ◆◆◆

立春を過ぎたとはいえ、まだ外気は底冷えして気温はそれほど上がらず、風もまだまだ冷たい日が続いていますが、暦の上では本日、二十四節気の「雨水（＝陽気よくなり、雪や氷が溶けて水になり、雪が雨に変わる）」を迎えました。思えば、冬至の頃に比べると日の光はかなり力強くなり、日照時間も1時間程長くなっていて、確実に春に向かって季節は進んでいることを実感します。生徒の皆さんには、改めて進学、進級を間近に控えていることをしっかりと受け止め、きちんとしめくりと明日への備えの両立を目指してほしいと願っています。



◆◆◆ 東京都公立学校美術展覧会 出展作品 ◆◆◆



2月13日（木）から19日（水）の間、上野にある東京都美術館で第69回東京都公立学校美術展覧会が開催され、文京区のブースに本校から書写、美術、技術・家庭の分野で計18人の個性あふれる見事な作品が飾られました。なお、展示場所の関係から、必ずしも適切な位置からの撮影となっていない写真があること、また、多方面に配布することから作者名を伏せていますことをご了承ください。

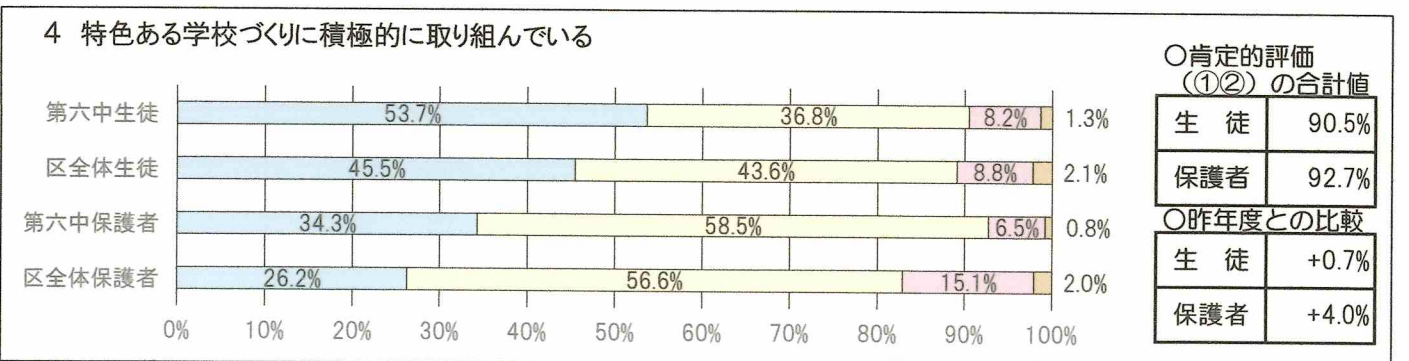
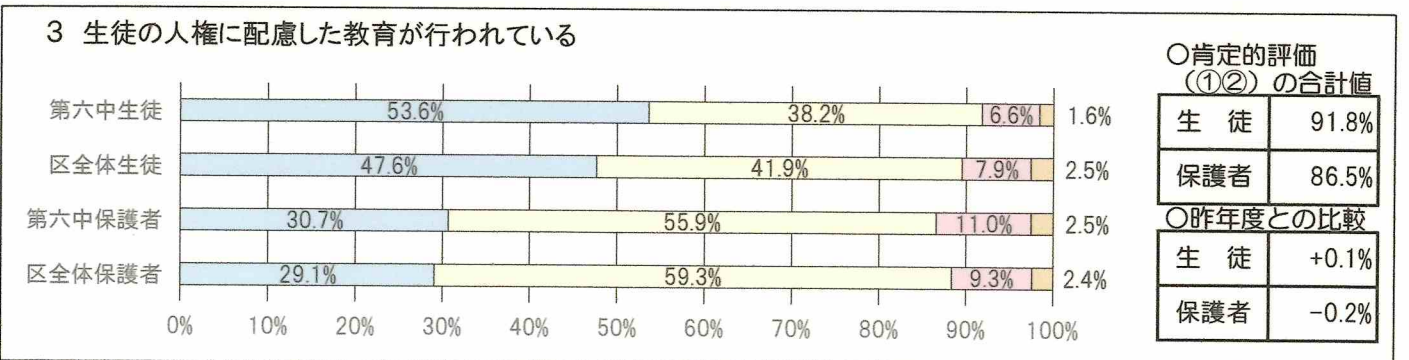
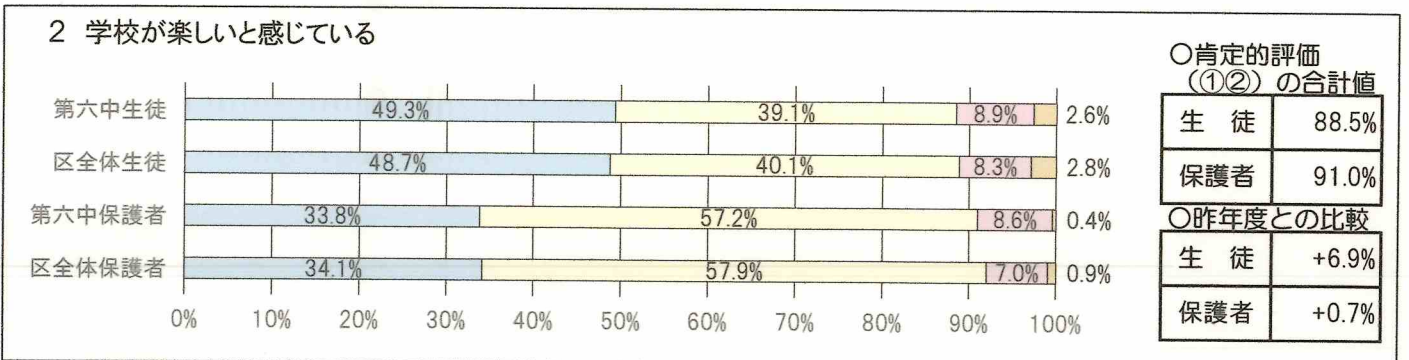
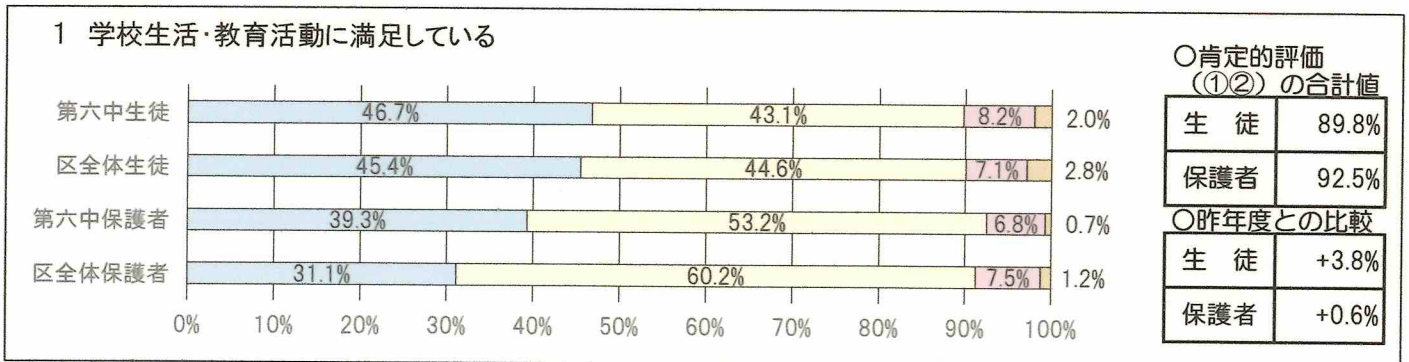
◆◆◆ 学校評価〈区共通項目〉アンケート結果 ◆◆◆

11月にご協力いただきました「保護者の学校生活に関するアンケート（区共通学校評価項目）」の結果がまとまりましたのでお知らせします。

下のグラフの数値は、「わからない」「無回答」を除く有効回答で算出したものです。ほとんどの項目で「とてもあてはまる」「まああてはまる」の肯定的評価が90%近くかそれを上回る数値で、昨年度と比較して向上している項目も多く、今年度の教育活動について一定の評価をいただいたものととらえています。

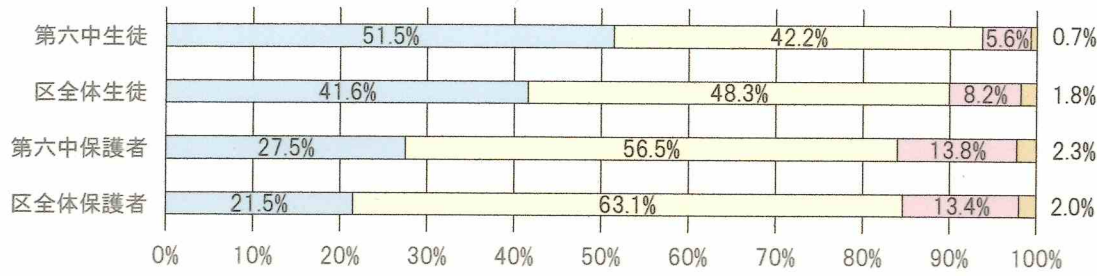
しかしながら、高い評価を得た項目でも満足感を感じていただけていない方がいらっしゃることを踏まえ、組織的にさらなる充実に向けて工夫・改善を図っていく必要を感じています。今後のさらなる向上に向けて、教職員が一丸となって組織として努力してまいりますので、引き続きご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

① とてもあてはまる ② まああてはまる ③ あまりあてはまらない ④ まったくあてはまらない



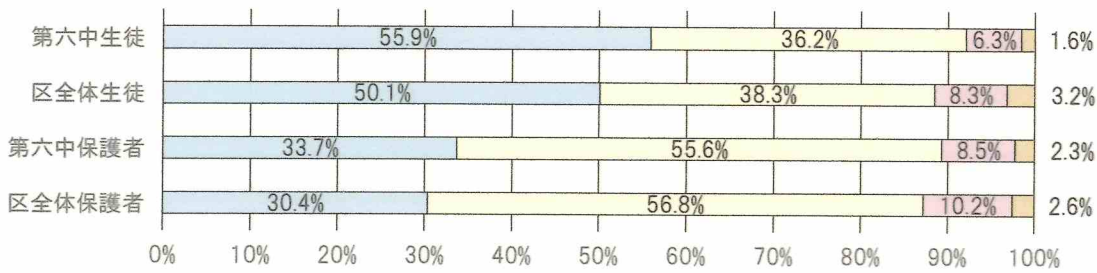
① とてもあてはまる ② まああてはまる ③ あまりあてはまらない ④ まったくあてはまらない

5 学校の授業は、わかりやすい



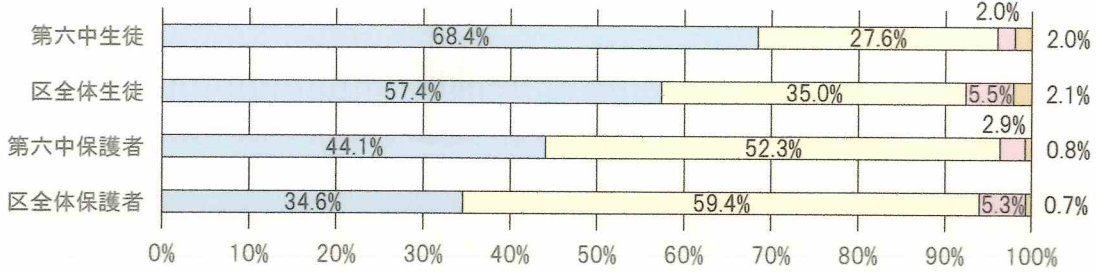
○肯定的評価 (①②)の合計値	
生徒	93.7%
保護者	84.0%
○昨年度との比較	
生徒	+5.1%
保護者	+2.7%

6 教職員は、学校生活で起きた問題に素早く適切に対応している



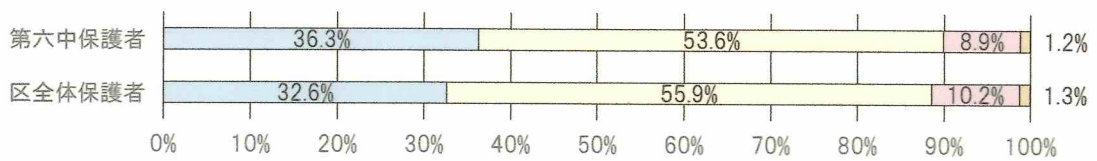
○肯定的評価 (①②)の合計値	
生徒	92.1%
保護者	89.3%
○昨年度との比較	
生徒	+2.9%
保護者	+4.9%

7 教職員は、生徒の安全管理や事故防止に努めている



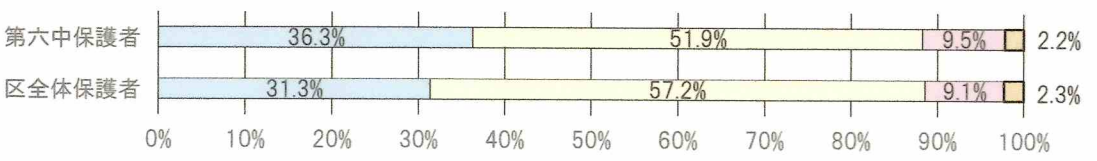
○肯定的評価 (①②)の合計値	
生徒	96.0%
保護者	96.3%
○昨年度との比較	
生徒	+1.6%
保護者	+0.4%

8 学校による情報発信が積極的である



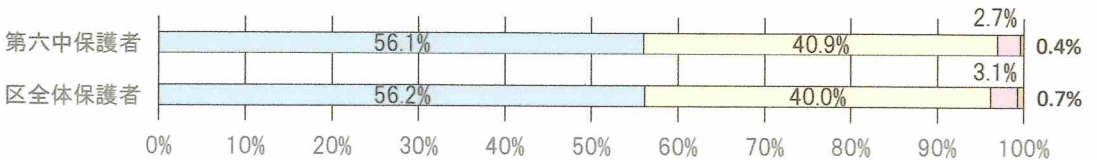
○肯定的評価 (①②)の合計値	
保護者	89.9%
○昨年度との比較	
保護者	-1.1%

9 保護者、生徒の意見や要望を受け止め、協力して教育を進めている



○肯定的評価 (①②)の合計値	
保護者	88.2%
○昨年度との比較	
保護者	-0.1%

10 教職員のあいさつや対応は、ていねいで適切である



○肯定的評価 (①②)の合計値	
保護者	96.9%
○昨年度との比較	
保護者	+2.7%

◆◆◆ 安全・安心 「SNS家庭ルール」の取組 ◆◆◆



子どもたちが、将来自立できるように発達段階に応じて道徳やルール、礼儀を教えることはとても大切なことです。携帯電話やスマートフォンについても、ルールをステップアップさせながら成長に合わせた内容に変更し、学びと安全を得られるように考えていくことが重要だと言われています。

以下の8項目は、一般社団法人「情報教育研究所」が公表している「SNS家庭ルールの作り方」より引用させていただいたものです。なお、利用料金制限やフィルタリング契約などは、家庭ルールとは別に「携帯電話を持つ条件」として設定するとよいと言われています。「ケータイ・スマホの家庭ルール」は、利用方法を規制するものではなく、利用を通じて学びを得るものととらえ、ぜひご家庭でもお子様と話し合い、我が家の「家庭ルール」の作成に取り組んでみてください。

★ 家庭ルールのポイント【マナー編】 ★☆☆☆☆☆☆
相手の気持ち、都合を考えて行動することが大切です。利用してよい場所、時間帯、状況など、してよいことといけないことをきちんと判断できるようなルールをつくりましょう。

- ・ 公共施設（図書館、電車、病院、店舗）などでの利用はしない
- ・ 相手の迷惑にならないように使用時間を決める
- ・ 歩きながらの利用はしない
- ・ 食事中にメールをしない

★ 家庭ルールのポイント【時間管理編】 ★☆☆☆☆☆☆
ケータイ・スマホを利用してよい時間、利用制限時間などを決め計画性のある生活を送るようにしましょう。使用時間を考えれば、おのずと計画性のある行動ができるようになります。

- ・ 21時以降は電源を切る
- ・ 自分の部屋にケータイ・スマホを持ち込まない

★ 家庭ルールのポイント【金銭感覚編】 ★☆☆☆☆☆☆
利用限度額を超えなければよい、無料だからよいのではなく、利用時間を決めて使用することが大切です。毎月の支払い明細を見て利用内容を振り返り、携帯電話やスマホの利用方法や目的に対しての話し合いをして意識を高めましょう。

- ・ 有料サイト契約はその都度保護者の了解を得る（ダウンロードなど）
- ・ 毎月の携帯電話の利用料金明細を必ず親子で確認する

★ 家庭ルールのポイント【役割・責任編】 ★☆☆☆☆☆☆
宿題、手伝いなど、子どもたちが本来やるべきことがケータイ・スマホ利用によっておろそかになってしまうことがあります。自分の責任を果たしてこそ権利を有する意味を理解させましょう。

- ・ 勉強中は携帯を触らない
- ・ やるべきことを優先する

★ 家庭ルールのポイント【コミュニケーション編】 ★☆☆☆☆☆☆
インターネットを通じてコミュニケーションを取ることができますが、文字だけで相手に気持ちを伝えることは、意外と難しいものです。常に受け取る側の気持ちを考えなければいけません。

- ・ 本当に大切なことは、ケータイ・スマホを通してではなく会って伝える
- ・ メールやメッセージは読む人の立場になって読み返してから送る
- ・ うわさ話など自分が言われたら嫌だと思えることは書かない（SNS・グループでのトークの書き込みも同様です）

★ 家庭ルールのポイント【法律編】 ★☆☆☆☆☆☆
子どもにとって法律の内容を詳しく学ぶ機会はありません。日頃からニュースなどを見て、子どもと一緒に話し合う機会をもつようにしましょう。何がいけないのか、誰にどんな迷惑がかかるのか、どんな責任を負うのか、自覚をもたせることが必要です。

- ・ ツイッターやフェイスブックなどへの無責任な投稿は社会に多大な被害を引き起こし、損害賠償請求される可能性があるため絶対しない
- ・ 大げさな表現、根拠のない情報の配信はしない
- ・ 自転車を運転しながらの携帯電話の使用は、禁止されている
- ・ 著作権を守る

★ 家庭ルールのポイント【自己防衛編】 ★☆☆☆☆☆☆
外からの脅威に対し、身を守ることは大切ですが、攻撃されるような言動をつつむことも重要です。情報配信の危険と責任を理解させましょう。

- ・ Web（ネット）上に個人情報（名前・住所・電話番号・写真など、本人が特定されてしまう情報）を書き込まない
- ・ フィルタリング契約をする
- ・ ウィルス対策ソフトを入れる
- ・ IDやパスワードを安易に人に教えない

★ 家庭ルールを守れなかったとき ★☆☆☆☆☆☆
約束事を守れなかったといて、すぐにケータイ・スマホを取り上げてしまうルールを設けると、子どもは問題を隠そうとします。問題は時間が経過すればするほど大きくなる可能性が高まります。守れなかったからといて、すぐにケータイ・スマホの使用を禁止するのではなく、事態が大きくなる前に保護者が自問自答する機会を与えてみてはいかがでしょうか？

- ・ ルールを守れなかった時、何が悪かったのか話し合う
- ・ それでも守れなかったときは、〇〇日間利用禁止など反省の期間を設ける
- ・ 利用禁止を繰り返したときは、契約を休止する